ディレクトリ統合によるSecure Accessユーザデータベースの削除

内容

問題

Cisco Secure Access(CSA)を使用している組織では、ユーザとグループのプロビジョニングのためにディレクトリ統合を別のディレクトリに移行する際に、既存のユーザデータベースを消去する必要があります。この要件は、ディレクトリ・ソースを切り替える場合（1つのEntraIDインスタンスから別のディレクトリへの移動など）に発生します。新しいディレクトリ統合を確立する前に、事前にプロビジョニング済のユーザーをすべて削除する必要があります。

当初の想定では、ユーザデータベースの消去はシスコのサポートを必要とするバックエンド操作によってのみ実行できます。慎重に調査した結果、ユーザはこの操作をCSAダッシュボードインターフェイスから直接実行できることが判明しました。

環境

- 既存のユーザプロビジョニングを備えたCisco Secure Access(CSA)テナント
- EntraIDディレクトリ統合が現在構成されています
- ユーザおよびグループのプロビジョニングのために別のディレクトリに移行する必要がある

解決方法

Cisco Secure Accessでのユーザデータベースの消去は、CSAダッシュボードからディレクトリ統合を直接削除することによって実行できます。このアクションは、その特定のディレクトリ統合によってプロビジョニングされたすべてのユーザとグループを削除します。

手順1:CSAダッシュボードにアクセスします。

組織のCisco Secure Accessダッシュボードにログインします。

ステップ2：ディレクトリ統合設定に移動します。

CSAダッシュボードインターフェイス内でディレクトリ統合設定セクションに移動します。

ステップ3：ディレクトリ統合の削除

ダッシュボードから既存のディレクトリ統合を削除します。この操作により、ディレクトリ統合の一部としてプロビジョニングされたすべてのユーザとグループが自動的に削除されます。

ステップ4：検証

ディレクトリ統合を削除した後、ユーザデータベースが消去され、ユーザがCSAテナントに存在しなくなったことを確認します。

ステップ5：新しいディレクトリ統合の設定

既存のユーザが削除されたら、目的のディレクトリソースからユーザとグループのプロビジョニング用の新しいディレクトリ統合の設定に進みます。

原因

ユーザデータベースを消去する要件は、ユーザとグループのプロビジョニングのために1つのディレクトリ統合から別のディレクトリ統合に移行する必要があることから生じました。当初は、CSAダッシュボードがディレクトリ統合の削除によってネイティブ機能を提供する場合、このタスクにはバックエンド操作が必要であると誤解されていました。

関連コンテンツ

- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。